

感染症発生動向調査②

医療機関名 _____

調査期間 令和 年 月 日 ~ 月 日 (第 週)

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	0~5 カ月	6~11 カ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~ 14	15~ 19	20歳 以上	合計
カンピロバクター腸炎															
病原大腸菌腸炎 VT(+)															
病原大腸菌腸炎 VT(-)															
サルモネラ腸炎															
ウイルス性胃腸炎 ロタウイルス(+)															
ウイルス性胃腸炎 アデノウイルス(+)															
ウイルス性胃腸炎 ノロウイルス(+)															
マイコプラズマ肺炎															
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎															
クラミジア 呼吸器感染症															

臨床診断例

	0~5 カ月	6~11 カ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~ 14	15~ 19	20歳 以上	合計
ヘルペス 歯肉口内炎															
川崎病															

その他特記事項

<備考>

- ・カンピロバクター腸炎 : 下痢、腹痛などで、カンピロバクターの病原体が検出されたもの
- ・病原大腸菌腸炎VT(+)(-) : 下痢、腹痛などで、病原性大腸菌の病原体が検出され、VT陽性又は陰性のもの
VT陽性の場合は、保健所への届出が必要である。
- ・サルモネラ腸炎 : 下痢、腹痛などで、サルモネラの病原体が検出されたもの
- ・ウイルス性胃腸炎ロタウイルス(+): 嘔吐、下痢、腹痛などで、迅速キット等によって判定されたもの
- ・ウイルス性胃腸炎アデノウイルス(+): 下痢、腹痛などで、迅速キット等によって判定されたもの
- ・ウイルス性胃腸炎ノロウイルス(+): 嘔吐、下痢、腹痛などで、迅速キット等によって判定されたもの
- ・マイコプラズマ肺炎 : 疑わしい臨床症状があり、病原体の検出や抗体の有意上昇や意義あるIgMの上昇があるもの
- ・アデノウイルス急性咽頭扁桃炎 : 発熱、咽頭扁桃炎などで、迅速キット等によって判定されたもの
- ・クラミジア肺炎 : 疑わしい臨床症状があり、PCRなどによる病原体の検出や抗体の有意上昇があるもの
- ・ヘルペス歯肉口内炎 : 臨床症状があるもの
- ・川崎病 : 臨床症状があるもの